

地方大学・地域産業創生交付金事業の取組状況について

1. 事業の概要

本県の強みである「光」を軸に、国の交付金を活用し、「次世代LED光源の研究開発・応用製品の事業化」と「光応用専門人材の育成」を推進することにより、魅力ある大学づくりと、地域産業の振興・雇用創出を図る。

【次世代LED】

深紫外：照明等の光より波長が短く、殺菌作用を有する光
赤外光コム：照明等の光より波長が長く、高精度な計測ができる光
テラヘルツ：赤外光コムよりさらに波長が長く、物質透過性を有する光

2. 事業の進捗状況

(1) 研究開発・事業化の推進

①研究開発

徳島大学「ポストLEDフォトンクス研究所（pLED）」において、世界トップレベル研究者はじめ優秀な研究者が次世代LEDに関する先端的研究や、医療と光科学の融合による新たな医療技術等の研究を推進

研究分野	光源の開発	応用製品等の開発
深紫外	高性能化	食品用殺菌装置， 新型コロナウイルス殺菌技術 等
赤外光コム	世界初の実用化	6G通信技術， 食品異物検査装置， 呼気による健康診断技術， 公共インフラの非破壊検査技術 等
テラヘルツ		
医光融合	—	新たなガン診断・低負担治療法 等

②事業化

pLEDにおいて、今年度の新規9件を含む16件の、県内外企業との共同研究が進むとともに、さらなる産学連携に向けた具体的な取組みを積極的に推進

- ・事業化計画の策定に向け、新たに民間出身の2名を採用
- ・産学金官による県内企業等への技術提案・応用製品開発支援

(2) 光応用専門人材の育成

①徳島大学

pLEDと理工学部、医学部の連携に、本年4月に創設された大学院「創成科学研究科」を新たに加え、シームレスな教育環境を整備し、LED製造技術者や医光融合プロフェッショナル人材等の育成を推進

②阿南工業高等専門学校

昨年度開講した企業技術者向けリカレント教育「LED基礎技術講座」の応用講座として、今年度から企業ニーズを踏まえた「製品開発力養成講座」を実施

3. 今後の予定

○早期の事業化に向けた研究開発の推進

- ・深紫外分野では、今年度末に食品用殺菌装置の試作品が完成予定
- ・赤外光コム、テラヘルツ分野では、策定する事業化計画を踏まえ研究テーマの重点化

○産業界が望む光応用専門人材育成の推進

- ・徳島大学において10月から企業ニーズを踏まえたリカレント教育「深紫外LED活用入門講座」を実施